

# すわみつえ通信

No.389 2026年1月12日

日本共産党鴻巣市議会議員  
諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7  
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151  
携帯: 080-5039-2785  
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp  
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



身近な議員として もっと届け  
たい声がある 声をかたちに

## 「20歳のつどい」会場前でお祝いメッセージを送りました



「20歳のつどい」に集まる新成人の皆さん

全国で18歳を迎えた109万人が新成人となりました。新しい門出を迎えた、みなさんに心からお祝いを申し上げます。鴻巣市では、1月11日(日)にクレアこうのすで「20歳のつどい」が開催されました。コロナ下を経て久々に同時刻に一同が集う方式が取られました。日本共産党鴻巣市委員会は会場前で参加された皆さんとご家族にお祝いのメッセージを送りました。

学費の値上げや物価高騰、低賃金で、学生はアルバイト漬け、働く若者にも深刻な事態が広がっています。高市政権は国民に苦しい生活を押し付け、1月23日から始まる通常国会での冒頭解散のたぐらみが報道されました。

1月3日の米国トランプ政権による南米ベネズエラへの軍事行動に抗議もしない高市政権は、軍事費突出の予算編成を出しています。「政治を変えていく絶好のチャンスと捉え、未来に希望が持てる社会を一緒につくりましょう」と「20歳のつどい」参加者の皆さんに呼びかけました。

令和8年  
鴻巣市消防団出初式



年明けや日本は怒れ横暴トランプを

【俳句コーナー】

瑠璃子

## 鴻巣市消防団出初式行われる 消防団の皆さんに敬意！

1月11日午前8時より鴻巣市役所駐車場において行われた消防団出初式に出席しました。早朝より訓練を実施し、出初式に臨んだ消防団の皆さんに敬意を表します。

「自分たちの街は自分たちで守る」という意思が伝わる式でした。

2026 日本共産党

党と後援会

新春のつどい



とき 2月22日(日)  
13:30開場 14:00~16:00

ところ クレアこうのす  
3階 大会議室A・B  
参加費 500円

\*お菓子と飲み物がつきます

講演:日本共産党 梅村さえこ 元衆議院議員・党中央委員

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

# 解散報道から見えた行き詰まりと危険 「しんぶん赤旗」政治部長 中祖寅一



中祖寅一氏

衆院解散・総選挙への動きが浮上しました。「読売」10日付が「首相、衆院解散検討」の大見出しで23日に招集される「通常国会の冒頭に解散」「2月上旬投開票」の見通しを報じました。他方、連立を組む日本維新の会の関係者や自民党内からは「全く知らない」と疑問や怒りの声も出るなど、情報は錯綜(さくそう)しています。高市早苗首相は10日、メディアによる取材要請に応えず、強い警戒を呼んでいます。

自民党内からは「支持率の高さを背景に“今しかない”という戦略だろうが、『国民のために働いていく』と言ってきた首相自身の発言を曲げる自己都合解散と批判される。予算の成立が遅れ、国民生活に影響が出る」と不安の声も出されます。物価高の高進など、国民生活の窮状をよそに、党利党略優先で予算審議と国政の諸課題を放り出す一方で、「高支持率」のもと、「今なら議席を回復できる」と、大軍拡と戦争国家づくり推進の基盤を固める危険な狙いもあります。

いま「高支持率」の一方で、アベノミクスを継承する高市政権は、金融緩和の姿勢維持、国債頼みの放漫財政で「円安」を加速させ、いっそうの物価高を招いています。最低賃金引き上げ目標を投げ出し、労働時間規制をさらに緩和、消費税減税など主要な物価高対策には後ろ向きの一方、社会保障削減は自白押しです。早晚、高市失政による景気の悪化で「高支持率」が揺らぐとの観測は広くメディア、政界関係者や自民党内にも共有されています。「高支持率」継続の見通しに不安が強まるもと、「今のうちに選挙に踏み切らないと苦しくなる」という政治的追い込まれが急速に深まっています。この動きを攻勢的に受け止め、打ち破る必要があります。

失われた30年をどうするか、国民生活をどう立て直すか、米国いいなりの危険な大軍拡を許さず平和外交をどう進めるか—問われているのはこうした対抗軸と対案です。自民党政治を正面対決し、国政の大問題では異なる立場の人々、政党とも共同、協力を広げるけん引者としての役割を果たしてきた日本共産党の役割の発揮が今ほど求められるときはありません。[しんぶん赤旗 2026年1月11日付]

## 日本政府はアメリカに「国際法違反」とハッキリものを言うべきです



南米ベネズエラを攻撃し、大統領を連れ去り、裁判にかける。さらに「ベネズエラを運営する」と公言—アメリカの無法に世界中から強い批判がおこっています。

いかなる理由をつけようと、他国に対して軍事行動をおこない、指導者を拘束・連行する権利は、どの国にも与えられていません。まして、他国を「運営する」などという表明は、新たな植民地支配の宣言であり、絶対に認めるわけにはいきません。

日本共産党は、国連憲章、国際法をふみにじるトランプ政権を強く非難します。拘束者を解放し、無法な行為をただちにやめるよう強く求めます。



ホワイトハウス前で米国によるベネズエラ攻撃に抗議する人たち